

# まもり・とどけ・つなぐ

2016年11月  
第2巻 第1号

京都大学医学部附属病院 看護職キャリアパス支援センター 〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54  
Website <http://www.kuhp.kyoto-u.ac.jp/~nrcareer> E-mail [nrcareer@kuhp.kyoto-u.ac.jp](mailto:nrcareer@kuhp.kyoto-u.ac.jp)  
TEL 075-751-3746



## この号の内容

- 1 医療機能の垣根を越えて
- 2 特定機能病院から地域へ！
- 3 活動報告・説明会を開催しました
- 4 平成 29 年度参加施設募集

## "京都府下の看護の 底上げを目指して"

### 当センターの活動内容

人事交流ニーズの集約及びマッチング

施設間の協定書作成及び連絡・調整

参加者の教育・評価及びメンタルサポート

看護職の連携力に関する探索的研究

連携力向上に効果的な教育プログラムの開発

## 1 医療機能の垣根を越えて、“まもり・とどけ・つなぐ”看護職へ！

京都府『新たな財政支援制度(基金)』による看護職連携キャリア支援事業が2年目を迎えました。

この事業の目的は、急性期医療を担う病院と回復期リハビリテーションや長期療養、在宅医療を担う施設、訪問看護ステーション等との間で、“在籍出向による”相互人事交流を推進し、自施設では経験できない医療機能の中での看護を深く体験的に学び、自施設の看護の振り返りを通して看護サービスの質を高めるとともに、継続看護を確実に遂行できる“連携力”を鍛えることです。

## 2 平成 27 年度は京都大学医学部附属病院から当院から 6 名の看護師が地域へ在籍出向し、学びを深めました

平成 27 年度は、人材交流の第一段階として 4 施設 4 名に加え、7 月、1 月に 1 名ずつ、計 6 名を 5 施設で地域を支える看護に携わりました。

平成 28 年度は、2 施設での相互交流が実現しています。

## 3 平成 28 年度活動報告・説明会を開催しました

今年度は京都市内と福知山市内の 2 会場において、実際に出向している当事者からの発表の後、各施設管理の立場からのディスカッションが行われ、地域包括医療を支える看護の力をどう伸ばしていくか、組織として支援できることは何かについて話し合いが行われました。

京都会場ではビュートゾルフ柏から吉江先生を、福知山会場では大阪府立大学から紙野先生をそれぞれお迎えし、地域包括ケア時代における看護師の役割や対話を通じた中堅看護師のキャリア形成支援について講演をいただき、聴講した各人が考えを深め有意義な開催となりました。

## 4 平成 29 年度参加施設を募集しています！ ～詳しくは HP から～

<http://www.kuhp.kyoto-u.ac.jp/~nrcareer>

